

SANPO SEIKI

n・ECO

がんばろう!! 日本

Press

1 2012
月号



正しい情報を共有し、節電や設備の長寿命化を図ることを目的とした「見える化」の一環として、工場内クレーンの操作方法講習会を実施しました。メーカー担当者から改めて指導を受け、馴れた作業を見直すことにより、無意識に行っていた無駄な操作の効率化や、より安全な作業へのヒントを得ることができました。1つひとつの作業を確実にこなし、精度の高い業務を達成するため、こうした「見える化」への努力を継続していきます。

正しい操作方法の講習を受ける

見える化

新しい年を迎え、
心を新たにがんばってまいります。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



三宝精機工業株式会社

www.sanpo-seiki.com

Case Study

古い機械も調整、研磨、きさげでJIS規格を超える精度に

オーバーホールの底力

三宝精機工業のオーバーホールは、高い技術と丹念な作業により、再生可能な部品はすべて利用し、JIS規格の誤差範囲をクリアする新品と遜色のない精度を、経費を抑えてよみがえらせます。

事例 1

豊田工機製 円筒研削盤

GUP-40-270

●約35年使用



事例 2

岡本工作機械製作所製 NC平面研削盤

PSG-84DXNC

●約30年使用



長年の使用とともに、工作機械の精度はどうしても低下していきます。しかし、買換えを考える前に、オーバーホールという選択肢を考えられてはいかがでしょうか。大型工作機械の場合、オーバーホールの費用は平均して購入価格の40～60%程度です。廃棄にも多額の経費と、資源、労力が必要なことを考慮すると、オーバーホールによる効率化、経費削減への貢献は大きいといえます。さらに、NCレトロフィット、リプレースなどを同時にされれば、最新鋭機に比肩する先端的な性能の実現も可能です。

ご用命はこちらまで ▶ **TEL.045-822-3561**

担当



三宝精機工業株式会社
www.sanpo-seiki.com

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町405番地

TEL 045-822-3561 FAX 045-824-0151

E-Mail : welcome@sanpo-seiki.com

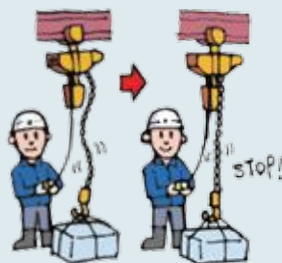
Topics

安全と効率的な作業を支える正しいクレーン操作

毎日、何気なく使用しているクレーンですが、使い方によって機械の消耗や電力消費が違ってきます。また、「馴れ」による油断や誤操作は重大な事故を招きかねません。今回実施した操作方法講習会をよい機会とし、いっそうの安全、効率化を心がけたいと考えています。御社でもお役立てください。

■チェーンをたるませない

つり上げの時、一旦たるみをとってから巻き上げ操作をしましょう。地切りの際の衝撃を和らげ、クレーンの負担を減らします。



■過度のインチング禁止

荷の上げ下げにあたり、過度のインチングは故障の原因となります。個人用の小型チェーンなどを使用して無駄のない操作をしましょう。



■斜め引きをしない

荷は必ずチェーンブロックの真下からつり上げましょう。斜めにつり上げると無理な力がかかり、故障のもとになります。



■後ろ下がりの作業をしない

進行方向に向いて、前方を確認しながら作業してください。後ろ下がりに進むと人や機械に衝突するなど思わぬ事故を招きます。



■逆さづりをしない

チェーンブロックが上下逆さの状態ですり上げをしないようにしましょう。スムーズなロードチェーンの送り出しができません。



■作業は常に荷の後方で行う

操作の際は、常に荷の後方に立ち、進行方向の状態に注意しながら行いましょう。



■荷が固定されていないことを確認

固定された荷をつり上げる「地球づり」は絶対に避けましょう。荷がフリーな状態かどうか必ず確認してから操作してください。



■押しボタンは慎重に扱う

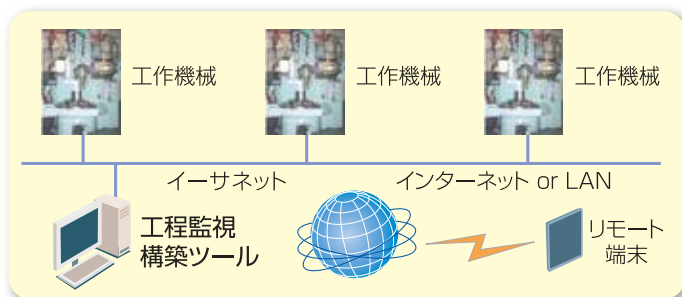
上下操作ボタンを同時に押したり、急な切り替えは故障のもとです。また、押しボタンコードを放すときは振れないように注意し、引っ張ったり、ぶつけたりしないようにしましょう。



NCレトロフィット+工程監視ツールで生産工程を

「見える化」しませんか？

あらゆる場面で安全性、透明性が強く求められる今日、製造工程の管理は企業の未来を左右します。NCリプレース、レトロフィットにあたり、工程監視・制御を可能にする工程監視ツールを導入することによって、設備の状態、生産の状況、履歴などを遠隔からでも正確に把握し、効率のよい生産体制を構築できます。機械単体から複数の生産ラインの一括管理まで、多様な規模の生産設備に対応可能な国産の扱いやすい工程監視構築ツールJoyWatcherSuite(開発:ジェイティエンジニアリング株式会社)の導入をサポートします。



履歴管理

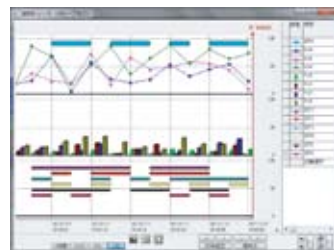
運転、不具合などの状況データを自動的に収集、データ化し、不具合の履歴も確実に記録します。Excelとの連携も可能です。

集中監視

複数ラインの進捗状況を別の場所から監視、制御できます。見やすく操作性の高い画面と多彩なグラフで状況を「見える化」し、異常発生の際は警報も出せます。

帳票出力

運用データから日報、月報を自動出力できます。データ収集や記録の手間を省き、作業者の負担を軽減、業務を効率化します。



資料提供 ジェイティ エンジニアリング株式会社

微細な指の振動から凹凸を読み取る「きさげ」の精度

BSフジ ガリレオX「触覚メディア」で三宝精機工業のきさげ技術が紹介されました

人の手が感じ取る触覚、温度などをデータ化し、伝達する「触覚メディア」をテーマにした番組の中で、三宝精機工業のきさげ技術が紹介されました。きさげはミクロン以下の凹凸を手で感じ取ることにより、機械ではできない超フラットな金属面を実現します。凹凸は触覚のなかでも「振動覚」という、面をなでた時に手に伝わる振動によって認識されているのだそうです。微細な振動から凹凸を読み取る職人技は機械では再現できず、人の触覚が精密機器を越えるほど高精度であることの証明として、伝承技術きさげが注目されたのです。三宝精機工業はこれからも生産を支える重要な技術として「きさげ」を継承していきます。



放映シーン